

授業科目名	総合漢字1A
科目番号	3902012
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	春ABC 月1
担当教員	柳田 しのぶ
授業概要	漢字の表意性を理解し、字形の識別、構造の識別することができる。日常生活においてよく目にする漢字を調べたり、覚え方を工夫したりすることができる。(BKB L1-11)
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。 オンライン(同時双方向型) 詳細は授業内で、またはmanabaで周知する。オンラインで日本語プレイスメントテスト(TTBJ)を受験し、必ずレベルにあった科目に初回参加すること。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	「コミュニケーション能力」、「批判的・創造的思考力」、「データ・情報リテラシー」、「広い視野と国際性」、及び「協働性・主体性・自律性」に関連
授業の到達目標(学修成果)	・漢字の表意性を理解し、字形の識別、構造の識別することができる ・日常生活においてよく目にする漢字を調べたり、覚え方を工夫したりすることができる
授業計画	第1週:コースオリエンテーション、第2週～15週毎回1課の漢字形、読み、語彙を導入、第16週:期末テスト コースを通してBasic Kanji Book vol.1の1課から11課までを勉強する 第1回 コースオリエンテーション レベルチェック 漢字オリエンテーション:漢字とは何か 第2回 第1課 導入・練習 漢字形の確認 音訓の確認 導入漢字を使用した語彙の確認 第3回 第1課クイズ(5分) 第2課 導入・練習 漢字形の確認 音訓の確認 導入漢字を使用した語彙の確認 第4回 第2課クイズ(5分) 第3課 導入・練習 漢字形の確認 音訓の確認 導入漢字を使用した語彙の確認 第5回 第3課クイズ(5分) 第4課 導入・練習 漢字形の確認 音訓の確認 導入漢字を使用した語彙の確認 第6回 第4課クイズ(5分) 第5課 導入・練習 漢字形の確認

授業計画	音訓の確認 導入漢字を使用した語彙の確認 第7回 第5課クイズ(5分) 復習(第1課 - 第5課) 第8回 活動:書道 筆を使用して漢字を書く 書字の際のはね・とめ・はらいへの意識付け 第9回 第6課 導入・練習 漢字形の確認 音訓の確認 導入漢字を使用した語彙の確認 第10回 第6課クイズ(5分) 第7課 導入・練習 漢字形の確認 音訓の確認 導入漢字を使用した語彙の確認 第11回 第7課クイズ(5分) 第8課 導入・練習 漢字形の確認 音訓の確認 導入漢字を使用した語彙の確認 第12回 第8課クイズ(5分) 第9課 導入・練習 漢字形の確認 音訓の確認 導入漢字を使用した語彙の確認 第13回 第9課クイズ(5分) 第10課 導入・練習 漢字形の確認 音訓の確認 導入漢字を使用した語彙の確認 第14回 第10課クイズ(5分) 第11課 導入・練習 漢字形の確認 音訓の確認 導入漢字を使用した語彙の確認 第15回 第11課クイズ(5分) 復習(第6課 - 第11課) 第16回 期末テスト(第1課 - 第11課)
履修条件	総合日本語1レベルの日本語力があること。平仮名・片仮名が書けること
成績評価方法	宿題20%、クイズ30%、期末テスト50% (ただし、70%以上の出席率が必要)
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	・宿題シートの完成 ・既習漢字についての課題提出
教材・参考文献・配付	1. Basic Kanji Book Vol. 1 (Bonjinsha)

資料等	2. Handouts (to be prepared and distributed by instructor)
オフィスアワー等(連絡先含む)	対面授業に戻った場合：9P棟211非常勤講師室、月曜日12:15-13:30 それ以外の時間を希望する場合は、前もってe-mailでyanagita.shinobu.gp_at_u.tsukuba.ac.jp(_at_を@に変換)まで連絡のこと
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	・受講希望者は、授業開始までに平仮名を熟知しておくこと ・毎回の授業の初めに行うクイズに備え、復習をしてくること ・受講者のレベルやニーズに合わせて、練習やタスクと課題を変えながら柔軟に対応していく
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー(TF)・ティーチングアシスタント(TA)	なし
キーワード	漢字

授業科目名	総合漢字1B
科目番号	3902022
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	秋ABC 月1
担当教員	柳田 しのぶ
授業概要	漢字の表意性を理解し、字形の識別、構造の識別することができる。日常生活においてよく目にする漢字を調べたり、覚え方を工夫したりすることができる。(BKB L1-11)
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。 対面 詳細は授業内で、またはmanabaで周知する。オンラインで日本語プレイスメントテスト(TTBJ)を受験し、必ずレベルにあった科目に初回参加すること。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	「コミュニケーション能力」、「批判的・創造的思考力」、「データ・情報リテラシー」、「広い視野と国際性」、及び「協働性・主体性・自律性」に関連
授業の到達目標(学修成果)	・漢字の表意性を理解し、字形の識別、構造の識別することができる ・日常生活においてよく目にする漢字を調べたり、覚え方を工夫したりすることができる
授業計画	第1週:コースオリエンテーション、第2週～15週毎回1課の漢字形、読み、語彙を導入、第16週:期末テスト コースを通してBasic Kanji Book vol.1の1課から11課までを勉強する 第1回 コースオリエンテーション レベルチェック 漢字オリエンテーション:漢字とは何か 第2回 第1課 導入・練習 漢字形の確認 音訓の確認 導入漢字を使用した語彙の確認 第3回 第1課クイズ(5分) 第2課 導入・練習 漢字形の確認 音訓の確認 導入漢字を使用した語彙の確認 第4回 第2課クイズ(5分) 第3課 導入・練習 漢字形の確認 音訓の確認 導入漢字を使用した語彙の確認 第5回 第3課クイズ(5分) 第4課 導入・練習 漢字形の確認 音訓の確認 導入漢字を使用した語彙の確認 第6回 第4課クイズ(5分) 第5課 導入・練習 漢字形の確認

授業計画	音訓の確認 導入漢字を使用した語彙の確認 第7回 第5課クイズ(5分) 復習(第1課 - 第5課) 第8回 活動:書道 筆を使用して漢字を書く 書字の際のはね・とめ・はらいへの意識付け 第9回 第6課 導入・練習 漢字形の確認 音訓の確認 導入漢字を使用した語彙の確認 第10回 第6課クイズ(5分) 第7課 導入・練習 漢字形の確認 音訓の確認 導入漢字を使用した語彙の確認 第11回 第7課クイズ(5分) 第8課 導入・練習 漢字形の確認 音訓の確認 導入漢字を使用した語彙の確認 第12回 第8課クイズ(5分) 第9課 導入・練習 漢字形の確認 音訓の確認 導入漢字を使用した語彙の確認 第13回 第9課クイズ(5分) 第10課 導入・練習 漢字形の確認 音訓の確認 導入漢字を使用した語彙の確認 第14回 第10課クイズ(5分) 第11課 導入・練習 漢字形の確認 音訓の確認 導入漢字を使用した語彙の確認 第15回 第11課クイズ(5分) 復習(第6課 - 第11課) 第16回 期末テスト(第1課 - 第11課)
履修条件	総合日本語1レベルの日本語力があること。平仮名・片仮名が書けること
成績評価方法	宿題:20%、クイズ:30%、期末テスト50% (ただし、70%以上の出席率が必要)
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	・宿題シートの完成 ・既習漢字についての課題提出
教材・参考文献・配付	1. Basic Kanji Book Vol. 1 (Bonjinsha)

資料等	2. Handouts (to be prepared and distributed by instructor)
オフィスアワー等(連絡先含む)	対面授業に戻った場合：9P棟211非常勤講師室、月曜日12:15-13:30 それ以外の時間を希望する場合は、前もってe-mailでyanagita.shinobu.gp_at_u.tsukuba.ac.jp(_at_を@に変換)まで連絡のこと
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	・受講希望者は、授業開始までに平仮名を熟知しておくこと ・毎回の授業の初めに行うクイズに備え、復習をしてくること ・受講者のレベルやニーズに合わせて、練習やタスクと課題を変えながら柔軟に対応していく
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー(TF)・ティーチングアシスタント(TA)	なし
キーワード	漢字

授業科目名	総合漢字2A
科目番号	3902032
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	春ABC 月1
担当教員	陳 一吟
授業概要	漢字の字形の構造性を理解し、部首、音符などが識別できる。漢字の訓読みと音読みがわかる。日常生活および学生生活においてよく目にする漢字を調べたり、覚え方を工夫したりすることができる。(BKB L11-22)
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。 オンライン(同時双方向型) 詳細は授業内で、またはmanabaで周知する。オンラインで日本語プレイスメントテスト(TTBJ)を受験し、必ずレベルにあった科目に初回参加すること。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	コミュニケーション能力
授業の到達目標(学修成果)	漢字の字形の構造性を理解し、部首、音符などが識別できる。漢字の訓読みと音読みがわかる。日常生活および学生生活においてよく目にする漢字を調べたり、覚え方を工夫したりすることができるようになる。
授業計画	コースを通してBasic Kanji Book(BKB) vol.1の11課から22課までを勉強する。manabaとzoomを使ったオンライン授業である。 第1回 オリエンテーション(L11)・自己紹介・BKB L11 第2回 BKB L11 第3回 BKB L12 第4回 BKB L13 第5回 BKB L14 第6回 BKB L15 復習 (L11-L15) 第7回 中間テスト 第8回 中間テストのフィードバック・BKB L16 第9回 BKB L17 第10回 BKB L18 第11回 BKB L19 第12回 BKB L20 第13回 BKB L21 第14回 BKB L22 第15回 復習(L17~L22)・期末テスト 受講者のレベルやニーズに合わせて、練習やタスクと課題を変えながら柔軟に対応していく。
履修条件	総合日本語2レベル以上の日本語力があること。平仮名・片仮名が書け、総合漢字1レベル修了相当の漢字力があること。
成績評価方法	宿題30%、クイズ20%、中間テスト25%、期末テスト25% ・70%以上の出席が必要
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	宿題(導入した漢字の復習)
教材・参考文献・配付	1. 加納 千恵子, 清水 百合, 竹中 弘子,, 『Basic Kanji Book』Vol. 1

資料等	
オフィスアワー等(連絡先含む)	e-mailでchen.yiyin.ge_at_u.tsukuba.ac.jp(_at_を@に変換)まで連絡のこと
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	宿題を定期的に提出すること。 宿題や授業の中の練習を通して漢字を学び、日常生活や大学生活の中にある漢字を意識して見て、意味や読み方について考えてほしい。
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー(TF)・ティーチングアシスタント(TA)	なし
キーワード	

授業科目名	総合漢字2B
科目番号	3902042
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	秋ABC 月1
担当教員	陳 一吟
授業概要	漢字の字形の構造性を理解し、部首、音符などが識別できる。漢字の訓読みと音読みがわかる。日常生活および学生生活においてよく目にする漢字を調べたり、覚え方を工夫したりすることができる。(BKB L11-22)
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。 対面 詳細は授業内で、またはmanabaで周知する。 オンラインで日本語プレイスメントテスト(TTBJ)を受験し、必ずレベルにあった科目に初回参加すること。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	コミュニケーション能力
授業の到達目標(学修成果)	漢字の字形の構造性を理解し、部首、音符などが識別できる。漢字の訓読みと音読みがわかる。日常生活および学生生活においてよく目にする漢字を調べたり、覚え方を工夫したりすることができるようになる。
授業計画	コースを通してBasic Kanji Book(BKB) vol.1の11課から22課までを勉強する。 第1回 オリエンテーション(L11)・自己紹介・BKB L11 第2回 BKB L12 第3回 BKB L13 第4回 BKB L14 第5回 BKB L15 第6回 復習 (L11-L15) 第7回 中間テスト 第8回 中間テストのフィードバック・BKB L16 第9回 BKB L17 第10回 BKB L18 第11回 BKB L19 第12回 BKB L20 第13回 BKB L21 第14回 BKB L22 第15回 復習(L16-L22)・期末テスト 受講者のレベルやニーズに合わせて、練習やタスクと課題を変えながら柔軟に対応していく。
履修条件	総合日本語2レベル以上の日本語力があること。平仮名・片仮名が書け、総合漢字1レベル修了相当の漢字力があること。
成績評価方法	宿題30%、クイズ20%、中間テスト25%、期末テスト25% ・70%以上出席必要
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	宿題(導入した漢字の復習)
教材・参考文献・配付資料等	1. 加納 千恵子 , 清水 百合 , 竹中 弘子,『Basic Kanji Book』 Vol. 1

オフィスアワー等(連絡先含む)	
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	宿題を定期的に提出すること。 宿題や授業の中の練習を通して漢字を学び、日常生活や大学生活の中にある漢字を意識して見て、意味や読み方について考えてほしい。
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー(TF)・ティーチングアシスタント(TA)	なし
キーワード	

授業科目名	総合漢字3A
科目番号	3902052
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	春ABC 月2
担当教員	柳田 しのぶ
授業概要	初級の漢字語彙を覚え、音読み、訓読みの読み分けができる。漢字を使ったやさしい読み物が読め、簡単な文を書くことができる。(BKB L23 -35)
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。 オンライン(同時双方向型) 詳細は授業内で、またはmanabaで周知する。オンラインで日本語プレイスメントテスト(TTBJ)を受験し、必ずレベルにあった科目に初回参加すること。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	「コミュニケーション能力」、「批判的・創造的思考力」、「データ・情報リテラシー」、「広い視野と国際性」、及び「協働性・主体性・自律性」に関連
授業の到達目標(学修成果)	・初級の漢字語彙を覚え、音読み、訓読みの読み分けができる ・漢字を使ったやさしい読み物が読め、簡単な文を書くことができるようになる
授業計画	第1週:オリエンテーション・レベルチェック 第2週-第15週:各週1課の漢字導入、 第16週:期末テスト コースを通してBasic Kanji Book vol.2の23課から35課までを勉強する 第1回 コースオリエンテーション レベルチェック 日本語の漢字について 第2回 第23課 導入・練習 漢字形、音訓の読み、語彙について学習する 第3回 第23課クイズ(5分) 第24課 導入・練習 漢字形、音訓の読み、語彙について学習する 第4回 第24課クイズ(5分) 第25課 導入・練習 漢字形、音訓の読み、語彙について学習する 第5回 第25課クイズ(5分) 第26課 導入・練習 漢字形、音訓の読み、語彙について学習する 第6回 第26課クイズ(5分) 第27課 導入・練習 漢字形、音訓の読み、語彙について学習する 第7回 第27課クイズ(5分) 第28課 導入・練習 漢字形、音訓の読み、語彙について学習する 第8回 第28課クイズ(5分) 第29課 導入・練習 漢字形、音訓の読み、語彙について学習する 第9回 L23～L29の復習

授業計画	第10回 第29課クイズ(5分) 第30課 導入・練習 漢字形、音訓の読み、語彙について学習する 第11回 第30課クイズ(5分) 第31課 導入・練習 漢字形、音訓の読み、語彙について学習する 第12回 第31課クイズ(5分) 第32課 導入・練習 漢字形、音訓の読み、語彙について学習する 第13回 第32課クイズ(5分) 第33課 導入・練習 漢字形、音訓の読み、語彙について学習する 第14回 第33課クイズ(5分) 第34課 導入・練習 漢字形、音訓の読み、語彙について学習する 第15回 第34課クイズ(5分) 第35課 導入・練習 漢字形、音訓の読み、語彙について学習する 第16回 期末テスト(第23課 - 第35課)
履修条件	総合日本語2レベル以上の日本語力があること 平仮名・片仮名が書け、総合漢字2レベル修了相当の漢字力があること
成績評価方法	宿題:20%、クイズ30%、期末テスト50% (ただし、70%以上の出席率が必要)
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	宿題(導入した漢字の復習)
教材・参考文献・配付資料等	1. Basic Kanji Book Vol. 2 (Bonjinsha) 2. Handouts (to be prepared and distributed by instructor)
オフィスアワー等(連絡先含む)	対面授業に戻った場合: 9P棟211非常勤講師室、月曜日12:15-13:30 それ以外の時間を希望する場合は、前もってe-mailでyanagita.shinobu.gp_at_u.tsukuba.ac.jp(_at_を@に変換)まで連絡のこと
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	宿題を期日までに出すこと 習った漢字を使って、文を読んだり、書いたりしてほしい 受講者のレベルに合わせ、授業内容は柔軟に変えていく
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー(TF)・ティーチングアシスタント(TA)	なし
キーワード	漢字

授業科目名	総合漢字3B
科目番号	3902062
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	秋ABC 月2
担当教員	柳田 しのぶ
授業概要	初級の漢字語彙を覚え、音読み、訓読みの読み分けができる。漢字を使ったやさしい読み物が読め、簡単な文を書くことができる。(BKB L23 -35)
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。 対面 詳細は授業内で、またはmanabaで周知する。オンラインで日本語プレイスメントテスト(TTBJ)を受験し、必ずレベルにあった科目に初回参加すること。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	「コミュニケーション能力」、「批判的・創造的思考力」、「データ・情報リテラシー」、「広い視野と国際性」、及び「協働性・主体性・自律性」に関連
授業の到達目標(学修成果)	・初級の漢字語彙を覚え、音読み、訓読みの読み分けができる ・漢字を使ったやさしい読み物が読め、簡単な文を書くことができるようになる
授業計画	第1週:オリエンテーション・レベルチェック 第2週-第15週:各週1課の漢字導入、 第16週:期末テスト コースを通してBasic Kanji Book vol.2の23課から35課までを勉強する 第1回 コースオリエンテーション レベルチェック 日本語の漢字について 第2回 第23課 導入・練習 漢字形、音訓の読み、語彙について学習する 第3回 第23課クイズ(5分) 第24課 導入・練習 漢字形、音訓の読み、語彙について学習する 第4回 第24課クイズ(5分) 第25課 導入・練習 漢字形、音訓の読み、語彙について学習する 第5回 第25課クイズ(5分) 第26課 導入・練習 漢字形、音訓の読み、語彙について学習する 第6回 第26課クイズ(5分) 第27課 導入・練習 漢字形、音訓の読み、語彙について学習する 第7回 第27課クイズ(5分) 第28課 導入・練習 漢字形、音訓の読み、語彙について学習する 第8回 第28課クイズ(5分) 第29課 導入・練習 漢字形、音訓の読み、語彙について学習する 第9回 L23～L29の復習 第10回 第29課クイズ(5分)

授業計画	第30課 導入・練習 漢字形、音訓の読み、語彙について学習する 第11回 第30課クイズ(5分) 第31課 導入・練習 漢字形、音訓の読み、語彙について学習する 第12回 第31課クイズ(5分) 第32課 導入・練習 漢字形、音訓の読み、語彙について学習する 第13回 第32課クイズ(5分) 第33課 導入・練習 漢字形、音訓の読み、語彙について学習する 第14回 第33課クイズ(5分) 第34課 導入・練習 漢字形、音訓の読み、語彙について学習する 第15回 第34課クイズ(5分) 第35課 導入・練習 漢字形、音訓の読み、語彙について学習する 第16回 期末テスト(第23課 - 第35課)
履修条件	総合日本語2レベル以上の日本語力があること 平仮名・片仮名が書け、総合漢字2レベル修了相当の漢字力があること
成績評価方法	宿題:20%、クイズ30%、期末テスト50% (ただし、70%以上の出席率が必要)
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	宿題(導入した漢字の復習)
教材・参考文献・配付資料等	1. Basic Kanji Book Vol. 2 (Bonjinsha) 2. Handouts (to be prepared and distributed by instructor)
オフィスアワー等(連絡先含む)	対面授業に戻った場合：9P棟211非常勤講師室、月曜日12:15-13:30 それ以外の時間を希望する場合は、前もってe-mailでyanagita.shinobu.gp_at_u.tsukuba.ac.jp(_at_を@に変換)まで連絡のこと
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	宿題を期日までに出すこと 習った漢字を使って、文を読んだり、書いたりしてほしい 受講者のレベルやニーズに合わせて、練習やタスクや課題を変えながら柔軟に対応していく
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー(TF)・ティーチングアシスタント(TA)	なし
キーワード	漢字

授業科目名	総合漢字4A
科目番号	3902072
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	春ABC 月2
担当教員	陳 一吟
授業概要	初級後半の漢字語彙を覚え、音読み、訓読みの読み分けができる。漢字を使ったやさしい読み物を辞書を使いながら読め、簡単な作文を書くことができる。(BKB L36-45)
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。 オンライン(同時双方向型) 詳細は授業内で、またはmanabaで周知する。オンラインで日本語プレイスメントテスト(TTBJ)を受験し、必ずレベルにあった科目に初回参加すること。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	コミュニケーション能力
授業の到達目標(学修成果)	初級後半の漢字語彙を覚え、音読み、訓読みの読み分けができる。 漢字を使ったやさしい読み物を読め、簡単な文を書くことができる。
授業計画	コースを通してBasic Kanji Book vol.2の36課から45課までを勉強する。manabaとzoomを通してオンライン授業を行う。 第1回 コースオリエンテーション・自己紹介 第2回 36課 第3回 37課 第4回 38課 第5回 39課 第6回 40課 第7回 36課~40課の復習、課題グループワーク 第8回 中間テスト 中間テスト 第9回 中間テストのフィードバック・41課 第10回 42課 第11回 43課 第12回 44課 第13回 45課 第14回 課題 第15回 41課~45課の復習、課題グループワーク ・各課(かくか)ごとに宿題(しゅくだい)とクイズがあります。 ・課題が2回あります。 ・中間(ちゅうかん)テストと期末(きまつ)テストをします。
履修条件	総合日本語3レベル以上の日本語力があること。平仮名・片仮名が書け、総合漢字3を修了しているレベルであること。
成績評価方法	宿題20%、クイズ20%、課題20%、 中間テスト20%、 期末テスト20% ただし、70%以上の出席率が必要。
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	manabaの資料、教科書の宿題
教材・参考文献・配付	1. 加納 千恵子, 清水 百合, 谷部 弘子, Basic Kanji Book vol.2

資料等	
オフィスアワー等(連絡先含む)	e-mailでchen.yiyin.ge_at_u.tsukuba.ac.jp(_at_を@に変換)まで連絡のこと
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	宿題を出すこと。 宿題や授業中の練習を通して漢字を学ぶだけでなく、辞書で漢字を調べて、読み物を読んだり、文を書いたりしてほしい。
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー(TF)・ティーチングアシスタント(TA)	なし
キーワード	

授業科目名	総合漢字4B
科目番号	3902082
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	秋ABC 月2
担当教員	陳 一吟
授業概要	初級後半の漢字語彙を覚え、音読み、訓読みの読み分けができる。漢字を使ったやさしい読み物を辞書を使いながら読め、簡単な作文を書くことができる。(BKB L36-45)
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。 対面 詳細は授業内で、またはmanabaで周知する。オンラインで日本語プレイスメントテスト(TTBJ)を受験し、必ずレベルにあった科目に初回参加すること。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	コミュニケーション能力
授業の到達目標(学修成果)	初級後半の漢字語彙を覚え、音読み、訓読みの読み分けができる。 漢字を使ったやさしい読み物を読め、簡単な文を書くことができる。
授業計画	コースを通してBasic Kanji Book vol.2の36課から45課までを勉強する。manabaとzoomを使ったオンライン授業である。 第1回 コースオリエンテーション・レベルチェックテスト・自己紹介 第2回 36課 第3回 37課 第4回 38課 第5回 39課 第6回 40課 第7回 6課~40課の復習、課題グループワーク 第8回 中間テスト 中間テスト 第9回 41課 第10回 42課 第11回 43課 第12回 44課 第13回 45課 第14回 課題グループワーク 第15回 41課~45課の復習
履修条件	総合日本語3レベル以上の日本語力があること。平仮名・片仮名が書け、総合漢字3を修了しているレベルであること。
成績評価方法	宿題 20%、クイズ20%、課題20%、中間テスト20%、期末テスト20% (ただし、70%以上の出席率が必要。)
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	宿題(導入した漢字・漢字語の復習)
教材・参考文献・配付資料等	1. 加納 千恵子, 清水 百合, 谷部 弘子, Basic Kanji Book Vol. 2
オフィスアワー等(連絡)	前もってe-mailでchen.yiyin.ge_at_u.tsukuba.ac.jp(_at_を@に変換)まで連絡のこと

先含む)	
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	宿題を出すこと。宿題や授業中の練習を通して漢字を学ぶだけでなく、辞書で漢字を調べて、読み物を読んだり、文を書いたりしてほしい。
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー(TF)・ティーチングアシスタント(TA)	なし
キーワード	

授業科目名	総合漢字5A
科目番号	3902092
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	春ABC 月3
担当教員	三谷 絵里
授業概要	中級の漢字語彙の読み書きを覚えながら、正確に運用できるようにする。学習者自身が自分の弱点に気づき、それを克服するための方法を工夫できるようにする。(IKB vol.1 L1-5)
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。 オンライン(同時双方向型) 詳細は授業内で、またはmanabaで周知する。オンラインで日本語プレイスメントテスト(TTBJ)を受験し、必ずレベルにあった科目に初回参加すること。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	「コミュニケーション能力」「批判的・創造的思考力」「データ・情報リテラシー」「広い視野と国際性」「協働性・主体性・自律性」に関連
授業の到達目標(学修成果)	中級の漢字語彙の読み書きを覚えながら、正確に運用できるようにする。学習者自身が自分の弱点に気づき、それを克服するための方法を工夫できるようにする。
授業計画	第1回 コース説明 漢字力診断自己チェック 第2回 1課 導入・練習 第3回 1課 練習 第4回 1課 練習 2課 導入・練習 第5回 1課 クイズ、2課 練習 第6回 2課 練習 第7回 2課 クイズ、3課 導入・練習 第8回 3課 練習 第9回 3課 練習 4課 導入・練習 第10回 3課 クイズ、4課 練習 第11回 4課 練習 第12回 4課 クイズ、5課 導入・練習 第13回 5課 練習 第14回 5課 練習 第15回 5課 クイズ、復習 1課～5課 第16回 期末テスト
履修条件	プレイスメントテスト(http://ttbj-tsukuba.org/)を受験し、この科目に適切なレベルの認定を受けていること。または、この科目の下レベルの科目に合格していること。
成績評価方法	宿題(35%)、クイズ(35%)、期末テスト(30%)(ただし、70%以上の出席率が必要。) A+~Cの評点は、上記の合計点に基づいて行う。
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	演習(100%) 復習は必ず行うこと。また、宿題を課す。
教材・参考文献・配付資料等	1. KANO CHIEKO, SHIMIZU YURI, TAKENAKA HIROKO, ISHII ERIKO, AKUTSU SATORU, Intermediate Kanji Book Vol. 1 (Bonjinsha) 2. Handouts 3. Intermediate Kanji Book Workbook vol.1

オフィスアワー等(連絡先含む)	mitani.eri.kb_at_u.tsukuba.ac.jp (_at_を@に変換)
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	授業はオンライン(manaba)で行います。授業の内容は変更することがあります。
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー(TF)・ティーチングアシスタント(TA)	
キーワード	

授業科目名	総合漢字5B
科目番号	3902102
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	秋ABC 月3
担当教員	三谷 絵里
授業概要	中級の漢字語彙の読み書きを覚えながら、正確に運用できるようにする。学習者自身が自分の弱点に気づき、それを克服するための方法を工夫できるようにする。(IKB vol.1 L1-5)
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。 対面 詳細は授業内で、またはmanabaで周知する。オンラインで日本語プレイスメントテスト(TTBJ)を受験し、必ずレベルにあった科目に初回参加すること。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	「コミュニケーション能力」「批判的・創造的思考力」「データ・情報リテラシー」「広い視野と国際性」「協働性・主体性・自律性」に関連
授業の到達目標(学修成果)	中級の漢字語彙の読み書きを覚えながら、正確に運用できるようにする。学習者自身が自分の弱点に気づき、それを克服するための方法を工夫できるようにする。
授業計画	第1回 コース説明 漢字力診断自己チェック 第2回 1課 導入・練習 第3回 1課 練習 第4回 1課 練習 2課 導入・練習 第5回 1課 クイズ、2課 練習 第6回 2課 練習 第7回 2課 クイズ、3課 導入・練習 第8回 3課 練習 第9回 3課 練習 4課 導入・練習 第10回 3課 クイズ、4課 練習 第11回 4課 練習 第12回 4課 クイズ、5課 導入・練習 第13回 5課 練習 第14回 5課 練習 第15回 5課 クイズ、復習 第16回 期末テスト
履修条件	プレイスメントテスト(http://ttbj-tsukuba.org/)を受験し、この科目に適切なレベルの認定を受けていること。または、この科目の下レベルの科目に合格していること。
成績評価方法	宿題(35%)、クイズ(35%)、期末テスト(30%)(ただし、70%以上の出席率が必要。) A+~Cの評点は、上記の合計点に基づいて行う。
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	演習(100%) 復習は必ず行うこと。また、宿題を課す。
教材・参考文献・配付資料等	1. KANO CHIEKO, SHIMIZU YURI, TAKENAKA HIROKO, ISHII ERIKO, AKUTSU SATORU, Intermediate Kanji Book Vol. 1 (Bonjinsha) 2. Handouts 3. Intermediate Kanji Book Workbook vol.1

オフィスアワー等(連絡先含む)	mitani.eri.kb_at_u.tsukuba.ac.jp (_at_を@に変換)まで連絡のこと
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	宿題を定期的に出すこと。宿題や授業の中の練習を通して漢字を学ぶだけでなく、日常生活や大学生活の中にある漢字語彙を積極的に学習してほしい。
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー(TF)・ティーチングアシスタント(TA)	
キーワード	

授業科目名	総合漢字6A
科目番号	3902112
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	春ABC 月3
担当教員	陳 一吟
授業概要	中上級の漢字語彙の読み書きを覚えながら、正確に運用できるようにする。学習者自身が読みたいものから漢字および漢字語彙を抽出し、使えるようにするための方法を工夫できるようにする。(IKB vol.1 L6-10)
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。 オンライン(同時双方向型) 詳細は授業内で、またはmanabaで周知する。オンラインで日本語ブレイスメントテスト(TTBJ)を受験し、必ずレベルにあった科目に初回参加すること。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	コミュニケーション能力
授業の到達目標(学修成果)	中上級の漢字語彙の読み書きを覚えながら、正確に運用できるようにする。学習者自身が読みたいものから漢字および漢字語彙を抽出し、使えるようにするための方法を工夫できるようにする。
授業計画	コースを通して『Intermediate Kanji Book』 vol.1の6課から10課までを勉強する。 manabaとzoomを使ったオンライン授業を行う 第1回 コースオリエンテーション・レベルチェックテスト・第6課(1) 第2回 第6課(2) 第3回 第6課(3) 第4回 第7課(1) 第5回 第7課(2) 第6回 第7課(3)類義語グループワーク 第7回 第8課(1) 第8回 第8課(2) 第9回 第9課(1) 第10回 第9課(3) 第11回 第9課(3)類義語グループワーク 第12回 第10課(1) 第13回 第10課(2) 第14回 復習(1) 第15回 類義語グループワーク
履修条件	総合日本語4レベル以上の日本語力があること。総合漢字5を修了しているレベルであること。
成績評価方法	クイズ 20% 宿題 30% 課題 30% 期末テスト20% (ただし、70%以上の出席率が必要。)
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	宿題(導入した漢字と漢字語彙の復習) manaba 日本語コーパス
教材・参考文献・配付資料等	1. 加納 千恵子, 清水 百合, 竹中(谷部) 弘子, 石井 恵理子, 阿久津 智, Intermediate Kanji Book Vol. 1 (凡人社)
オフィスアワー等(連絡先含む)	e-mailでchen.yiyin.ge_at_u.tsukuba.ac.jp(_at_を@に変換)まで連絡のこと

その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	宿題と課題を定期的に出すこと。宿題や授業中の練習を通して漢字を学ぶだけでなく、自分に必要な漢字語彙を積極的に学習してほしい。
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー(TF)・ティーチングアシスタント(TA)	なし
キーワード	

授業科目名	総合漢字6B
科目番号	3902122
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	秋ABC 月3
担当教員	陳 一吟
授業概要	中上級の漢字語彙の読み書きを覚えながら、正確に運用できるようにする。学習者自身が読みたいものから漢字および漢字語彙を抽出し、使えるようにするための方法を工夫できるようにする。(IKB vol.1 L6-10)
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。 対面 詳細は授業内で、またはmanabaで周知する。オンラインで日本語プレイスメントテスト(TTBJ)を受験し、必ずレベルにあった科目に初回参加すること。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	コミュニケーション能力
授業の到達目標(学修成果)	中上級の漢字語彙の読み書きを覚えながら、正確に運用できるようにする。学習者自身が読みたいものから漢字および漢字語彙を抽出し、使えるようにするための方法を工夫できるようにする。
授業計画	コースを通してIntermediate Kanji Book vol.1の6課から10課までを勉強する。 第1回 コースオリエンテーション・自己紹介・第6課(1) 第2回 第6課(2) 第3回 第6課(3) 第4回 第7課(1) 第5回 第7課(2) 第6回 第7課(3)類義語グループワーク 第7回 第8課(1) 第8回 第8課(2) 第9回 第9課(1) 第10回 第9課(2) 第11回 第9課(3)類義語グループワーク 第12回 第10課(1) 第13回 第10課(2) 第14回 類義語グループワーク 第15回 復習
履修条件	総合日本語4レベル以上の日本語力があること。総合漢字5を修了しているレベルであること。
成績評価方法	宿題:10%、クイズ30%、期末テスト60% (ただし、70%以上の出席率が必要。)
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	宿題(導入した漢字と漢字語彙の復習)
教材・参考文献・配付資料等	1. 加納 千恵子, 清水 百合, 竹中(谷部) 弘子, 石井 恵理子, 阿久津 智, Intermediate Kanji Book Vol. 1 (bonjinsya)
オフィスアワー等(連絡先含む)	e-mailでchen.yiyin.ge_at_u.tsukuba.ac.jp(_at_を@に変換)まで連絡のこと
その他(受講生にのぞむ)	宿題や課題を定期的に出すこと。宿題や授業中の練習を通して漢字を学ぶだけでなく、

ことや受講上の注意点等)	自分に必要な漢字語彙を積極的に学習してほしい。
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー(TF)・ティーチングアシスタント(TA)	なし
キーワード	

授業科目名	総合漢字7A
科目番号	3902132
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	春ABC 月4
担当教員	石田 麻実
授業概要	上級の漢字語彙の読み書きを覚えながら、教育心理学などの文系と、科学技術などの理系分野によって語彙を適切に使い分けられるようにする。学習者自身が読みたいものから漢字および漢字語彙を抽出し、使えるようにするための方法を工夫できる。(IKB vol. 2 L1-5)
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。 オンライン(同時双方向型) 詳細は授業内で、またはmanabaで周知する。オンラインで日本語プレイスメントテスト(TTBJ)を受験し、必ずレベルにあった科目に初回参加すること。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	1.「コミュニケーション能力」、2.「批判的・創造的思考力」、3.「データ・情報リテラシー」、4.「広い視野と国際性」、6.「協調性・主体性・自律性」に関連
授業の到達目標(学修成果)	上級の漢字語彙の読み書きを覚えながら、教育・心理学などの文系と、科学技術などの理系、専門の分野によって語彙を適切に使い分けられるようにする。 学習者自身が読みたいものから漢字および漢字語彙を抽出し、使えるようにするための方法を工夫できるようにする。
授業計画	コースを通してIntermediate Kanji Book vol.2の第1課から第5課を学習する。 第1回 オリエンテーション、第1課導入 第2回 第1課練習 第3回 第1課練習 第4回 第1課クイズ、第2課導入・練習 第5回 第2課練習 第6回 第2課クイズ、復習 第7回 第3課導入・練習 第8回 第3課練習 第9回 第3課クイズ、第4課導入 第10回 第4課練習 第11回 第4課クイズ、復習 第12回 第5課導入 第13回 第5課練習 第14回 第5課練習 第15回 第5課クイズ、復習(第1課～第5課) 第16回 期末テスト スケジュールは、クラスの状況によって変更の可能性がある。
履修条件	プレイスメントテスト(http://ttbj-tsukuba.org/)を受験し、この科目に適切なレベルの認定を受けていること。 または、この科目の下レベルの科目に合格していること。
成績評価方法	宿題・課題:30%、クイズ30%、期末テスト40% A+~Cの評点は、上記の合計点に基づいて行う。
学修時間の割り当て	講義(50%)、演習(50%)

び授業外における学修方法	復習は必ず行うこと。 宿題(導入した漢字の復習)をする。日常生活で遭遇した漢字語彙の使われ方に注意する。学習漢字の熟語や用法について自ら調べる。
教材・参考文献・配付資料等	1. Intermediate Kanji Book Vol. 2 (Bonjinsha) L1-L5 2. Handouts
オフィスアワー等(連絡先含む)	前もってe-mailでishida.mami.ga_at_u.tsukuba.ac.jp (_at_を@に変換)まで連絡のこと
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	オンラインで受講できること 宿題を定期的に出すこと。教科書で学習するものだけでなく、自ら積極的に必要な漢字語彙を探し、使うことを通して学習してほしい。学習漢字の類義語、反義語、用法などを説明してもらうことがある。 受講者のレベルやニーズに合わせて、練習やタスクと課題を変えながら柔軟に対応していく。
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー(TF)・ティーチングアシスタント(TA)	なし
キーワード	漢字, 漢字語彙, 上級, 読解

授業科目名	総合漢字7B
科目番号	3902142
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	秋ABC 月4
担当教員	石田 麻実
授業概要	上級の漢字語彙の読み書きを覚えながら、教育心理学などの文系と、科学技術などの理系分野によって語彙を適切に使い分けられるようにする。学習者自身が読みたいものから漢字および漢字語彙を抽出し、使えるようにするための方法を工夫できる。(IKB vol. 2 L1-5)
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。 対面 詳細は授業内で、またはmanabaで周知する。オンラインで日本語プレイスメントテスト(TTBJ)を受験し、必ずレベルにあった科目に初回参加すること。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	1.「コミュニケーション能力」、2.「批判的・創造的思考力」、3.「データ・情報リテラシー」、4.「広い視野と国際性」、6.「協調性・主体性・自律性」に関連
授業の到達目標(学修成果)	上級の漢字語彙の読み書きを覚えながら、教育・心理学などの文系と、科学技術などの理系、専門の分野によって語彙を適切に使い分けられることができる。 学習者自身が読みたいものから漢字および漢字語彙を抽出し、使えるようにするための方法を工夫できる。
授業計画	コースを通してIntermediate Kanji Book vol.2の第1課から第5課を学習する。 第1回 オリエンテーション、チェックテスト、第1課導入 第2回 第1課練習 第3回 第1課練習 第4回 第1課クイズ、第2課導入・練習 第5回 第2課練習 第6回 第2課クイズ、復習 第7回 第3課導入・練習 第8回 第3課練習 第9回 第3課クイズ、第4課導入 第10回 第4課練習 第11回 第4課クイズ、復習 第12回 第5課導入 第13回 第5課練習 第14回 第5課練習 第15回 第5課クイズ、復習(第1課～第5課) 第16回 期末テスト スケジュールは、クラスの状況によって変更の可能性がある。
履修条件	プレイスメントテスト(http://ttbj-tsukuba.org/)を受験し、この科目に適切なレベルの認定を受けていること。 または、この科目の下レベルの科目に合格していること。
成績評価方法	宿題:30%、クイズ30%、期末テスト40%(ただし、70%以上の出席率が必要。) A+~Cの評点は、上記の合計点に基づいて行う。
学修時間の割り当て及び授業外における学修	講義(50%)、演習(50%) 復習は必ず行うこと。

方法	宿題(導入した漢字の復習)をする。日常生活で遭遇した漢字語彙の使われ方に注意する。学習漢字の熟語や用法について自ら調べる。
教材・参考文献・配付資料等	1. Intermediate Kanji Book Vol. 2 (Bonjinsha) L1-L5 2. Handouts
オフィスアワー等(連絡先含む)	前もってe-mailでishida.mami.ga_at_u.tsukuba.ac.jp (_at_を@に変換)まで連絡のこと
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	宿題を定期的に出すこと。教科書で学習するものだけでなく、自ら積極的に必要な漢字語彙を探し、使うことを通して学習してほしい。学習漢字の類義語、反義語、用法などを説明してもらうことがある。 受講者のレベルやニーズに合わせて、練習やタスクと課題を変えながら柔軟に対応していく。
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー(TF)・ティーチングアシスタント(TA)	なし
キーワード	漢字, 漢字語彙, 上級, 読解

授業科目名	総合漢字8A
科目番号	3902232
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	春ABC 月5
担当教員	石田 麻実
授業概要	上級の漢字語彙の読み書きを覚えながら、地球科学、経済金融、歴史などの専門分野によって語彙を適切に使い分けられるようにする。学習者自身が読みたいものから漢字および漢字語彙を抽出し、使えるようにするための方法を工夫できる。(IKB vol.2 L6-10)
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。3902152習得済みの者は履修できない。 オンライン(同時双方向型) 詳細は授業内で、またはmanabaで周知する。オンラインで日本語プレイスメントテスト(TTBJ)を受験し、必ずレベルにあった科目に初回参加すること。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	1.「コミュニケーション能力」、2.「批判的・創造的思考力」、3.「データ・情報リテラシー」、4.「広い視野と国際性」、6.「協調性・主体性・自律性」に関連
授業の到達目標(学修成果)	上級漢字語彙の読み書きを覚えながら、地球科学、経済・金融、歴史などの専門分野によって語彙を適切に使い分けられることができる。 学習者自身が読みたいものから、漢字及び漢字語彙を選び、正確に運用できるための工夫ができる。
授業計画	Intermediate Kanji Book vol.2の第6課~第10課を使い、専門分野別の漢語語彙の拡充を図る (総合漢字8Bは第11課~第16課を使用) 第1回 オリエンテーション、6課導入 第2回 第6課練習 第3回 第6課クイズ、宿題フィードバック 第4回 第7課導入、練習 第5回 第7課練習 第6回 第7課クイズ、復習 第7回 第8課導入、練習 第8回 第8課練習 第9回 第8課クイズ、第9課導入 第10回 第9課練習 第11回 第9課練習 第12回 第9課クイズ、第10課導入 第13回 第10課練習 第14回 第10課練習 第15回 10課クイズ、復習(第6課~第10課) 第16回 期末テスト スケジュールは、クラスの状況によって変更の可能性はある。
履修条件	プレイスメントテスト(http://ttbj-tsukuba.org/)を受験し、この科目に適切なレベルの認定を受けていること。 または、この科目の下レベルの科目に合格していること。
成績評価方法	課題・宿題(30%)、クイズ(30%)、期末テスト(40%) A+~Cの評定は、上記の合計点に基づいて行う。

学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	講義(50%)、演習(50%) 復習は必ず行うこと。また、宿題を課す。
教材・参考文献・配付資料等	1. Intermediate Kanji Book Vol. 2 (Bonjinsha) L6-L10 2. Handouts
オフィスアワー等(連絡先含む)	前もってe-mailでishida.mami.ga_at_u.tsukuba.ac.jp (_at_を@に変換)まで連絡のこと
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	インターネットで受講できること 宿題を定期的に出すこと。 教科書を通して学習するだけでなく、自ら積極的に必要な漢字語彙を探し、使うことを通して語彙力を拡充してほしい。
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー(TF)・ティーチングアシスタント(TA)	なし
キーワード	漢字，漢字語彙，上級，読解

授業科目名	総合漢字8B
科目番号	3902242
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	秋ABC 月5
担当教員	石田 麻実
授業概要	上級の漢字語彙の読み書きを覚えながら、健康、栄養・化学、物理、環境問題、政治などの専門分野によって語彙を適切に使い分けられるようにする。学習者自身が読みたいものから漢字および漢字語彙を抽出し、使えるようにするための方法を工夫できる。 (IKB vol.2 L11-16)
備考	外国人留学生のうち特別聴講学生(学群)が受講できる。受講人数制限あり。3902162習得済みの者は履修できない。 対面 詳細は授業内で、またはmanabaで周知する。オンラインで日本語プレイスメントテスト(TTBJ)を受験し、必ずレベルにあった科目に初回参加すること。
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	1.「コミュニケーション能力」、2.「批判的・創造的思考力」、3.「データ・情報リテラシー」、4.「広い視野と国際性」、6.「協調性・主体性・自律性」に関連
授業の到達目標(学修成果)	上級の漢字語彙の読み書きを覚えながら、健康、栄養・化学、物理、環境問題、政治などの専門分野によって語彙を適切に使い分けられるようにする。 学習者自身が読みたいものから漢字および漢字語彙を抽出し、使えるようにするための方法を工夫できる。(IKB vol.2 L11-15)
授業計画	第1回 オリエンテーション、第11課導入 第2回 第11課練習 第3回 第11課クイズ、宿題フィードバック 第4回 第12課導入・練習 第5回 第12課練習 第6回 第12課クイズ、宿題フィードバック 第7回 第13課導入・練習 第8回 第13課練習 第9回 第13課クイズ、第14課導入 第10回 第14課練習 第11回 第14課練習 第12回 第14課クイズ、第15課導入 第13回 第15課練習 第14回 第15課練習 第15回 第15課クイズ、復習(第11課～第15課) 第16回 期末テスト スケジュールは、クラスの状況によって変更の可能性がある。
履修条件	プレイスメントテスト(http://ttbj-tsukuba.org/)を受験し、この科目に適切なレベルの認定を受けていること。 または、この科目の下レベルの科目に合格していること。
成績評価方法	課題・宿題(30%)、クイズ(30%)、期末テスト(40%) A+～Cの評点は、上記の合計点に基づいて行う。
学修時間の割り当て及び授業外における学修	講義(50%)、演習(50%) 復習は必ず行うこと。

方法	宿題（導入した漢字語彙の復習と応用課題）
教材・参考文献・配付資料等	1. Intermediate Kanji Book Vol. 2 (Bonjinsha) L11-L15
オフィスアワー等(連絡先含む)	前もってe-mailでishida.mami.ga_at_u.tsukuba.ac.jp（_at_を@に変換）まで連絡のこと
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	宿題を定期的に出すこと。 教科書を通して学習だけでなく、自ら積極的に必要な漢字語彙を探し、使うことを通して語彙力を拡充してほしい。
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー(TF)・ティーチングアシスタント(TA)	なし
キーワード	漢字，漢字語彙，上級，読解

Course Name	Kanji 1 A
Course Number	3902012
Credits	1.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	SprABC Mon1
Instructor	Shinobu Yanagita
Overview	Students will learn about how kanji conveys meaning, and how to distinguish between different character forms and structures. They will study the kanji that appear most often in everyday life and devise strategies for how to remember them. (BKBL1-11)
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit. Online(Synchronous) Details will be given in class or posted on manaba. Take the online Japanese language placement test (TTBJ) and attend the first class of a course that matches your level without fail.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	1.Comunination ability, 2.Ability for critical and creative thinking, 3.Data and information literacy, 4.Broad perspective and international character and 6.Cooperative, independent, and autonomous attitudes
Course Objectives (Learning Outcomes)	Students will: • be able to understand how kanji are used for symbolic representation and recognize their form and structure. • know how to look up kanji they often encounter in everyday situations and devise ways to remember them.
Class Schedule	Week 1: Orientation/Level check Weeks 2 to 15: Introduction of kanji, one chapter per week Week 16: Final test Lessons 1 to 11 of Basic Kanji Book Vol. 1 will be covered for the entire semester. 1. Orientation/Level check what is KANJI ? 2. Introduction of kanji lesson1 3. lesson1 kanji quiz (5min) Introduction of kanji lesson2 4. lesson2 kanji quiz (5min) Introduction of kanji lesson3 5. lesson3 kanji quiz (5min) Introduction of kanji lesson4 6. lesson4 kanji quiz (5min) Introduction of kanji lesson5 7. lesson5 kanji quiz (5min) Review from lesson1 to lesson5 8. Kanji activity: Calligraphy kanji writing using brush

Class Schedule	how to write kanji using writing technique 9. Introduction of kanji lesson6 10. lesson6 kanji quiz (5min) Introduction of kanji lesson7 11. lesson7 kanji quiz (5min) Introduction of kanji lesson8 12. lesson8 kanji quiz (5min) Introduction of kanji lesson9 13. lesson9 kanji quiz (5min) Introduction of kanji lesson10 14. lesson10 kanji quiz (5min) Introduction of kanji lesson11 15. lesson11 kanji quiz (5min) Review from lesson6 to lesson11 16. Final test(Lesson1-Lesson11)
Course Prerequisites	For Comprehensive Japanese 1 students who can write hiragana and katakana characters.
Grading Philosophy	Homework 20%, Quizzes 30%, Final test 50% (Attendance rate of 70% or higher is required)
Course Hours Breakdown and Out-of- Class Learning	• Completion of homework sheets • Submission of kanji assignments for finished chapters
Textbooks, References,and Supplementary Materials	1. Basic Kanji Book Vol. 1 (Bonjinsha) 2. Handouts (to be prepared and distributed by instructor)
Office Hours and Contact Information	9P Building 211 Office of Japanese Language Section, Monday12:15-13:30 Students who wish to visit at a different day/time should contact by e-mail beforehand.yanagita.shinobu.gp_at_u.tsukuba.ac.jp(convert " _at_ " to " @ ")
Other(Behavioral expectations and points to note for students during coursework)	• Students must be sufficiently familiar with hiragana by the start of the semester. • Review notes and be prepared for weekly quizzes at the start of each lesson. • The class will be flexible according to the students' level and needs and changes will be made to exercises, tasks, and assignments as necessary.
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	N/A
Course Keywords	Kanji

Course Name	Kanji 1 B
Course Number	3902022
Credits	1.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	Fall IABC Mon1
Instructor	Shinobu Yanagita
Overview	Students will learn about how kanji conveys meaning, and how to distinguish between different character forms and structures. They will study the kanji that appear most often in everyday life and devise strategies for how to remember them. (BKBL1-11)
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit. face-to-face Details will be given in class or posted on manaba. Take the online Japanese language placement test (TTBJ) and attend the first class of a course that matches your level without fail.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	1.Comunination ability, 2.Ability for critical and creative thinking, 3.Data and information literacy, 4.Broad perspective and international character and 6.Cooperative, independent, and autonomous attitudes
Course Objectives (Learning Outcomes)	Students will: • be able to understand how kanji are used for symbolic representation and recognize their form and structure. • know how to look up kanji they often encounter in everyday situations and devise ways to remember them.
Class Schedule	Week 1: Orientation/Level check Weeks 2 to 15: Introduction of kanji, one chapter per week Week 16: Final test Lessons 1 to 11 of Basic Kanji Book Vol. 1 will be covered for the entire semester. 1. Orientation/Level check what is KANJI ? 2. Introduction of kanji lesson1 3. lesson1 kanji quiz (5min) Introduction of kanji lesson2 4. lesson2 kanji quiz (5min) Introduction of kanji lesson3 5. lesson3 kanji quiz (5min) Introduction of kanji lesson4 6. lesson4 kanji quiz (5min) Introduction of kanji lesson5 7. lesson5 kanji quiz (5min) Review from lesson1 to lesson5 8. Kanji activity: Calligraphy kanji writing using brush

Class Schedule	how to write kanji using writing technique 9. Introduction of kanji lesson6 10. lesson6 kanji quiz (5min) Introduction of kanji lesson7 11. lesson7 kanji quiz (5min) Introduction of kanji lesson8 12. lesson8 kanji quiz (5min) Introduction of kanji lesson9 13. lesson9 kanji quiz (5min) Introduction of kanji lesson10 14. lesson10 kanji quiz (5min) Introduction of kanji lesson11 15. lesson11 kanji quiz (5min) Review from lesson6 to lesson11 16. Final test(Lesson1-Lesson11)
Course Prerequisites	For Comprehensive Japanese 1 students who can write hiragana and katakana characters.
Grading Philosophy	Homework 20%, Quizzes 30%, Final test 50% (Attendance rate of 70% or higher is required)
Course Hours Breakdown and Out-of- Class Learning	• Completion of homework sheets • Submission of kanji assignments for finished chapters
Textbooks, References,and Supplementary Materials	1. Basic Kanji Book Vol. 1 (Bonjinsha) 2. Handouts (to be prepared and distributed by instructor)
Office Hours and Contact Information	9P Building 211 Office of Japanese Language Section, Monday12:15-13:30 Students who wish to visit at a different day/time should contact by e-mail beforehand.yanagita.shinobu.gp_at_u.tsukuba.ac.jp(convert " _at_ " to " @ ")
Other(Behavioral expectations and points to note for students during coursework)	• Students must be sufficiently familiar with hiragana by the start of the semester • Review notes and be prepared for weekly quizzes at the start of each lesson • The class will be flexible according to the students' level and needs and changes will be made to exercises, tasks, and assignments as necessary.
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	N/A
Course Keywords	Kanji

Course Name	Kanji 2 A
Course Number	3902032
Credits	1.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	SprABC Mon1
Instructor	Yiyin Chen
Overview	Students will learn the form and structure of kanji and how to distinguish between parts such as radicals and phonetic components. They will also study both the Japanese and Chinese readings of the kanji. They will be able to look up the kanji that they see often in everyday life and devise strategies for remembering them. (BKB L11-22)
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit. Online(Synchronous) Details will be given in class or posted on manaba. Take the online Japanese language placement test (TTBJ) and attend the first class of a course that matches your level without fail.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	1.Comunination ability
Course Objectives (Learning Outcomes)	Students will be able to understand the form and structure of kanji and recognize parts such as index (bushu) and pronunciation (onpu). They will also learn about the Japanese reading (kunyomi) and Chinese reading (onyomi) of kanji. They will learn how to look up kanji they encounter in school and in everyday situations, and devise ways to remember them. (Covers Lessons 11 to 22 of Basic Kanji Book Vol.1)
Class Schedule	Lessons 11 to 22 of Basic Kanji Book Vol.1 will be covered for the entire semester.You will have online lessons though mamaba and zoom. 1. Orientation /BKB Lesson 11 2. BKB Lesson 12 3. BKB Lesson 13 4. BKB Lesson 14 5. BKB Lesson 15 6. Review(L11~L16) 7. Midterm test 8. Feedback for the midterm test/BKB Lesson 16 9. BKB Lesson 17 10. BKB Lesson 18 11. BKB Lesson 19 12. BKB Lesson 20 13. BKB Lesson 21 14. BKB Lesson 22 15. Review(L17~L22)
Course Prerequisites	Students must be in Level Comprehensive Japanese 2 or higher. It is desired that they can write hiragana and katakana and have completed Level kanji 1 or

Course Prerequisites	have an equivalent level.
Grading Philosophy	Homework 30%, Quizzes 20%, Midterm test 25%, Final test 25%
Course Hours Breakdown and Out-of- Class Learning	Homework (Review of kanji already studied)
Textbooks, References,and Supplementary Materials	1. 加納 千恵子, 清水 百合 , 竹中 弘子,, 『Basic Kanji Book』 Vol. 1 The class will be flexible according to the students' level and needs and changes will be made to exercises, tasks, and assignments as necessary.
Office Hours and Contact Information	email;chen.yiyin.ge_at_u.tsukuba.ac.jp (convert "_at_" to "@")
Other(Behavioral expectations and points to note for students during coursework)	Homework will be regularly given. Students are expected to learn kanji through classroom drills and homework, being conscious of the Kanji they see at school and in daily life, and thinking of their meaning and reading. Exchange students who are tokubetsu choukougakusei (gakugun or undergraduate students) can join the class. Please inquire at the International Student Center for details.
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	
Course Keywords	

Course Name	Kanji 2 B
Course Number	3902042
Credits	1.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	Fall IABC Mon1
Instructor	Yiyin Chen
Overview	Students will learn the form and structure of kanji and how to distinguish between parts such as radicals and phonetic components. They will also study both the Japanese and Chinese readings of the kanji. They will be able to look up the kanji that they see often in everyday life and devise strategies for remembering them. (BKB L11-22)
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit. face-to-face Details will be given in class or posted on manaba. Take the online Japanese language placement test (TTBJ) and attend the first class of a course that matches your level without fail.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	Communication ability
Course Objectives (Learning Outcomes)	Students will be able to understand the form and structure of kanji and recognize parts such as index (bushu) and pronunciation (onpu). They will also learn about the Japanese reading (kunyomi) and Chinese reading (onyomi) of kanji. They will learn how to look up kanji they encounter in school and in everyday situations, and devise ways to remember them. (Covers Lessons 11 to 22 of Basic Kanji Book Vol.1)
Class Schedule	Lessons 11 to 22 of Basic Kanji Book Vol.1 will be covered for the entire semester. 1. Orientation /BKB Lesson 11 2. BKB Lesson 12 3. BKB Lesson 13 4. BKB Lesson 14 5. BKB Lesson 15 6. Review(L11~L15) 7. Midterm test 8. Feedback for the midterm test/BKB Lesson 16 9. BKB Lesson 17 10. BKB Lesson 18 11. BKB Lesson 19 12. BKB Lesson 20 13. BKB Lesson 21 14. BKB Lesson 22 15. Review(L16~L22) The class will be flexible according to the students' level and needs and changes will be made to exercises, tasks, and assignments as necessary.

Course Prerequisites	Students must be in Level Comprehensive Japanese 2 or higher. It is desired that they can write hiragana and katakana and have completed Level kanji 1 or have an equivalent level.
Grading Philosophy	Homework 30%, Quizzes 20%, Midterm test 25%, Final test 25%
Course Hours Breakdown and Out-of-Class Learning	Homework (Review of kanji already studied)
Textbooks, References, and Supplementary Materials	1. 加納 千恵子 , 清水 百合 , 竹中 弘子, 『Basic Kanji Book』 Vol. 1
Office Hours and Contact Information	9P Building 211 Office of Japanese Language Section、Monday 14:00~15:00, Tuesday11:00~13:30, Thursday12:00~15:00 Students who wish to visit at a different day/time should contact by email beforehand. chen.yiyin.ge_at_u.tsukuba.ac.jp (convert "_at_" to "@")
Other(Behavioral expectations and points to note for students during coursework)	Homework will be regularly given. Students are expected to learn kanji through classroom drills and homework, being conscious of the kanji they see at school and in daily life, and thinking of their meaning and reading. Exchange students who are tokubetsu chokougakusei (gakugun or undergraduate students) can join the class. Please inquire at the International Student Center for details.
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	
Course Keywords	

Course Name	Kanji 3 A
Course Number	3902052
Credits	1.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	SprABC Mon2
Instructor	Shinobu Yanagita
Overview	Students will learn elementary kanji vocabulary, and how to distinguish correctly between kunyomi (Japanese) and onyomi (Chinese) readings. They will be able to read easy reading materials that use kanji, and write simple sentences using kanji. (BKB L23-35)
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit. Online(Synchronous) Details will be given in class or posted on manaba. Take the online Japanese language placement test (TTBJ) and attend the first class of a course that matches your level without fail.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	1.Comunination ability, 2.Ability for critical and creative thinking, 3.Data and information literacy, 4.Broad perspective and international character and 6.Cooperative, independent, and autonomous attitudes
Course Objectives (Learning Outcomes)	Students will be able to remember elementary level Kanji and differentiate 'Kun Yomi' (Japanese readings) and 'On Yomi' (Chinese readings). They will also be able to read easy reading material that have Kanji, and write simple sentences using Kanji.
Class Schedule	Week 1: Course Orientation/Level check/Kanji orientation Weeks 2 to 15: Introduction of Kanji, 1chapter per week Week 16: Final test Lessons 23 to 35 of Basic Kanji Book Vol. 2 will be covered for the entire semester. 1. Course Orientation/Level check/Kanji orientation 2. Lesson23 introduction & practice (reading,writing and vocabularies) 3. Lesson23 small quiz(5min) - Lesson24 introduction & practice (reading,writing and vocabularies) 4. Lesson24 small quiz(5min) - Lesson25 introduction & practice (reading,writing and vocabularies) 5. Lesson25 small quiz(5min) - Lesson26 introduction & practice (reading,writing and vocabularies) 6. Lesson26 small quiz(5min) - Lesson27 introduction & practice (reading,writing and vocabularies) 7. Lesson27 small quiz(5min) - Lesson28 introduction & practice (reading,writing and vocabularies) 8. Lesson28 small quiz(5min) - Lesson29 introduction & practice (reading,writing and vocabularies) 9. L23 - L29 Review 10. Lesson29 small quiz(5min)

Class Schedule	Lesson30 introduction & practice (reading,writing and vocabularies) 11. Lesson30 small quiz(5min) Lesson31 introduction & practice (reading,writing and vocabularies) 12. Lesson31 small quiz(5min) Lesson32 introduction & practice (reading,writing and vocabularies) 13. Lesson32 small quiz(5min) Lesson33 introduction & practice (reading,writing and vocabularies) 14. Lesson33 small quiz(5min) Lesson34 introduction & practice (reading,writing and vocabularies) 15. Lesson34 small quiz(5min) Lesson35 introduction & practice (reading,writing and vocabularies) 16. Final test(Lesson23-Lesson35)
Course Prerequisites	Students must be in Level Comprehensive Japanese 2 or higher. It is desired that they can write Hiragana and Katakana and have completed Level Kanji 2 or have an equivalent level.
Grading Philosophy	Homework 20%, Quizzes 30%, Final test 50% (Attendance rate of 70% or higher is required)
Course Hours Breakdown and Out-of-Class Learning	Homework (Review of Kanji already studied)
Textbooks, References, and Supplementary Materials	1. Basic Kanji Book Vol. 2 (Bonjinsha) 2. Handouts (to be prepared and distributed by instructor)
Office Hours and Contact Information	9P Building 211 Office of Japanese Language Section, Monday12:15-13:30 Students who wish to visit at a different day/time should contact by e-mail beforehand.yanagita.shinobu.gp_at_u.tsukuba.ac.jp(convert " _at_ " to " @ ")
Other(Behavioral expectations and points to note for students during coursework)	Homework will be regularly given. Students are expected to actively use the Kanji they've learned to read and write sentences. The class will be flexible according to the students' level and needs, and changes will be made to exercises, tasks, and assignments.
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	N/A
Course Keywords	Kanji

Course Name	Kanji 3 B
Course Number	3902062
Credits	1.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	Fall IABC Mon2
Instructor	Shinobu Yanagita
Overview	Students will learn elementary kanji vocabulary, and how to distinguish correctly between kunyomi (Japanese) and onyomi (Chinese) readings. They will be able to read easy reading materials that use kanji, and write simple sentences using kanji. (BKB L23-35)
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit. face-to-face Details will be given in class or posted on manaba. Take the online Japanese language placement test (TTBJ) and attend the first class of a course that matches your level without fail.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	1.Comunination ability, 2.Ability for critical and creative thinking, 3.Data and information literacy, 4.Broad perspective and international character and 6.Cooperative, independent, and autonomous attitudes
Course Objectives (Learning Outcomes)	Students will be able to remember elementary level Kanji and differentiate 'Kun Yomi' (Japanese readings) and 'On Yomi' (Chinese readings). They will also be able to read easy reading material that have Kanji, and write simple sentences using Kanji.
Class Schedule	Week 1: Orientation/Level check/Kanji orientation Weeks 2 to 14: Introduction of Kanji, 1 chapter per week Week 16: Final test Lessons 23 to 35 of Basic Kanji Book Vol. 2 will be covered for the entire semester. 1. Course Orientation/Level check/Kanji orientation 2. Lesson23 introduction & practice (reading,writing and vocabularies) 3. Lesson23 small quiz(5min) - Lesson24 introduction & practice (reading,writing and vocabularies) 4. Lesson24 small quiz(5min) - Lesson25 introduction & practice (reading,writing and vocabularies) 5. Lesson25 small quiz(5min) - Lesson26 introduction & practice (reading,writing and vocabularies) 6. Lesson26 small quiz(5min) - Lesson27 introduction & practice (reading,writing and vocabularies) 7. Lesson27 small quiz(5min) - Lesson28 introduction & practice (reading,writing and vocabularies) 8. Lesson28 small quiz(5min) - Lesson29 introduction & practice (reading,writing and vocabularies) 9. L23 - L29 Review 10. Lesson29 small quiz(5min)

Class Schedule	Lesson30 introduction & practice (reading,writing and vocabularies) 11. Lesson30 small quiz(5min) Lesson31 introduction & practice (reading,writing and vocabularies) 12. Lesson31 small quiz(5min) Lesson32 introduction & practice (reading,writing and vocabularies) 13. Lesson32 small quiz(5min) Lesson33 introduction & practice (reading,writing and vocabularies) 14. Lesson33 small quiz(5min) Lesson34 introduction & practice (reading,writing and vocabularies) 15. Lesson34 small quiz(5min) Lesson35 introduction & practice (reading,writing and vocabularies) 16. Final test(Lesson23-Lesson35)
Course Prerequisites	Students must be in Level Comprehensive Japanese 2 or higher. It is desired that they can write Hiragana and Katakana and have completed Level Kanji 2 or have an equivalent level.
Grading Philosophy	Homework 20%, Quizzes 30%, Final test 50% (Attendance rate of 70% or higher is required)
Course Hours Breakdown and Out-of-Class Learning	Homework (Review of Kanji already studied)
Textbooks, References, and Supplementary Materials	1. Basic Kanji Book Vol. 2 (Bonjinsha) 2. Handouts (to be prepared and distributed by instructor)
Office Hours and Contact Information	9P Building 211 Office of Japanese Language Section, Monday12:15-13:30 Students who wish to visit at a different day/time should contact by e-mail beforehand.yanagita.shinobu.gp_at_u.tsukuba.ac.jp(convert " _at_ " to " @ ")
Other(Behavioral expectations and points to note for students during coursework)	Homework will be regularly given. Students are expected to actively use the Kanji they've learned to read and write sentences. The class will be flexible according to the students' level and needs, and changes will be made to exercises, tasks, and assignments.
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	N/A
Course Keywords	Kanji

Course Name	Kanji 4 A
Course Number	3902072
Credits	1.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	SprABC Mon2
Instructor	Yiyin Chen
Overview	Students will learn kanji vocabulary from the latter half of the basic level and be able to differentiate between kunyomi (Japanese) and onyomi (Chinese) readings. They will also be able to read easy reading materials that use kanji with the help of a dictionary, and write simple compositions using kanji. (BKB L36-45)
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit. Online(Synchronous) Details will be given in class or posted on manaba. Take the online Japanese language placement test (TTBJ) and attend the first class of a course that matches your level without fail.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	Communication ability,
Course Objectives (Learning Outcomes)	Students will learn kanji vocabulary from the latter half of the basic level and be able to differentiate between kunyomi (Japanese) and onyomi (Chinese) readings. They will also be able to read easy reading materials that use kanji with the help of a dictionary, and write simple compositions using kanji.
Class Schedule	Introduction of kanji, one chapter per week Lessons 36 to 45 of Basic Kanji Book Vol. 2 will be covered over the course of the semester. 1. Orientation/Level check test/Lesson 36 2. Lesson 36 3. Lesson 37 4. Lesson 38 5. Lesson 39 6. Lesson 40 7. Review(L36~L40)、Groupwork1 8. Midterm test 9. Lesson 41 10. Lesson 42 11. Lesson 43 12. Lesson 44 13. Lesson 45 14. Groupwork2 15. Review(L40~L45)
Course Prerequisites	Students must be in Level Comprehensive Japanese 3 or higher. They must be able to write hiragana and katakana and have completed the Kanji 3 course.
Grading Philosophy	Homework 20%, Quizzes 20%, Midterm exam 20%, Final exam 20%,Task 20% (Attendance rate of 70% or higher is required) "

Course Hours Breakdown and Out-of-Class Learning	Homework (Review of kanji and vocabulary introduced in class)
Textbooks, References, and Supplementary Materials	1. 加納 千恵子, 清水 百合, 谷部 弘子, Basic Kanji Book vol.2
Office Hours and Contact Information	chen.yiyin.ge_at_u.tsukuba.ac.jp (convert "_at_" to "@")
Other (Behavioral expectations and points to note for students during coursework)	Students should turn in homework regularly. Students are expected to not only learn kanji through classroom drills and homework, but also to look up kanji using a dictionary, and practice reading and writing.
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	
Course Keywords	

Course Name	Kanji 4 B
Course Number	3902082
Credits	1.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	Fall IABC Mon2
Instructor	Yiyin Chen
Overview	Students will learn kanji vocabulary from the latter half of the basic level and be able to differentiate between kunyomi (Japanese) and onyomi (Chinese) readings. They will also be able to read easy reading materials that use kanji with the help of a dictionary, and write simple compositions using kanji.(BKB L36-45)
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit. face-to-face Details will be given in class or posted on manaba. Take the online Japanese language placement test (TTBJ) and attend the first class of a course that matches your level without fail.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	Communication ability
Course Objectives (Learning Outcomes)	Students will learn kanji vocabulary from the latter half of the basic level and be able to differentiate between kunyomi (Japanese) and onyomi (Chinese) readings. They will also be able to read easy reading materials that use kanji with the help of a dictionary, and write simple compositions using kanji.
Class Schedule	Introduction of kanji, one chapter per week Lessons 36 to 45 of Basic Kanji Book Vol. 2 will be covered over the course of the semester. 1. Orientation/Level check/Lesson 36 2. Lesson 36 3. Lesson 37 4. Lesson 38 5. Lesson 39 6. Lesson 40 7. Review(L36~L40)・Groupwork 8. Midterm test 9. Lesson 41 10. Lesson 42 11. Lesson 43 12. Lesson 44 13. Lesson 45 14. Groupwork 15. Review(L41~L45)
Course Prerequisites	Students must be in Level Comprehensive Japanese 3 or higher. They must be able to write hiragana and katakana and have completed the Kanji 3 course.
Grading Philosophy	Homework 20%, Quizzes 20%, Task 20%,Midterm exam 20%, Final exam 20%

Grading Philosophy	(Attendance rate of 70% or higher is required)
Course Hours Breakdown and Out-of- Class Learning	Homework (Review of kanji and vocabulary introduced in class)
Textbooks, References, and Supplementary Materials	1. 加納 千恵子, 清水 百合, 谷部 弘子, Basic Kanji Book Vol. 2
Office Hours and Contact Information	contact by email beforehand. chen.yiyin.ge_at_u.tsukuba.ac.jp (convert "_at_" to "@")
Other (Behavioral expectations and points to note for students during coursework)	Students should turn in homework regularly. Students are expected to not only learn kanji through classroom drills and homework, but also to look up kanji using a dictionary, and practice reading and writing.
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	
Course Keywords	

Course Name	Kanji 5 A
Course Number	3902092
Credits	1.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	SprABC Mon3
Instructor	Eri Mitani
Overview	Students will learn how to use kanji vocabulary correctly in practice as they learn how to read and write them. In addition, students will be able to identify their own weak points and devise methods to overcome them. (IKBvol.1 L1-5)
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit. Online(Synchronous) Details will be given in class or posted on manaba. Take the online Japanese language placement test (TTBJ) and attend the first class of a course that matches your level without fail.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	1. Communication ability 2.Ability for critical and creative thinking 3.Data and information literacy 4.Broad perspective and international character 6. Cooperative, independent, and autonomous attitudes
Course Objectives (Learning Outcomes)	Students will be able to remember reading and writing of intermediate level kanji vocabulary and be able to use them appropriately. They will also learn to identify their own weak points in learning kanji and be able to devise ways to overcome these.
Class Schedule	1. Orientation, Diagnostic Test of your Kanji Ability 2. Lesson 1 3. Lesson 1 4. Lesson 1 , Lesson 2 Lesson 2 5. Lesson 1 Quiz, Lesson 2 6. Lesson 2 Lesson 3 7. Lesson 2 Quiz, Lesson 3 8. Lesson 3 Lesson 4 9. Lesson 3 , Lesson 4 10. Lesson 4 Lesson 5 11. Lesson 4 12. Lesson 4 Quiz, Lesson 5 13. Lesson 5 14. Lesson 5 15. Lesson 5 Quiz, Review 16. Final exam
Course Prerequisites	Students have to certify this subject fits their level by taking the placement test (http://ttbj-tsukuba.org/) or by passing a subject one level

Course Prerequisites	below this subject.
Grading Philosophy	Homework 35%, Quizzes 35%, Final test 30% Note that grades from A+ to C are to be determined based on the total score. (Attendance rate of 70% or higher is required)
Course Hours Breakdown and Out-of- Class Learning	Class exercises(100%) Make sure to review. Homework will be given out.
Textbooks, References, and Supplementary Materials	1. KANO CHIEKO, SHIMIZU YURI, TAKENAKA HIROKO, ISHII ERIKO, AKUTSU SATORU, Intermediate Kanji Book Vol. 1 (Bonjinsha) 2. Handouts 3. Intermediate Kanji Book Workbook vol.1
Office Hours and Contact Information	mitani.eri.kb_at_u.tsukuba.ac.jp (convert "_at_" to "@")
Other(Behavioral expectations and points to note for students during coursework)	Students have to take this class on the Internet.
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	
Course Keywords	

Course Name	Kanji 5 B
Course Number	3902102
Credits	1.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	Fall IABC Mon3
Instructor	Eri Mitani
Overview	Students will learn how to use kanji vocabulary correctly in practice as they learn how to read and write them. In addition, students will be able to identify their own weak points and devise methods to overcome them. (IKBvol.1 L1-5)
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit. face-to-face Details will be given in class or posted on manaba. Take the online Japanese language placement test (TTBJ) and attend the first class of a course that matches your level without fail.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	1. Communication ability 2.Ability for critical and creative thinking 3.Data and information literacy 4.Broad perspective and international character 6. Cooperative, independent, and autonomous attitudes
Course Objectives (Learning Outcomes)	Students will be able to remember reading and writing of intermediate level kanji vocabulary and be able to use them appropriately. They will also learn to identify their own weak points in learning kanji and be able to devise ways to overcome these.
Class Schedule	1. Orientation, Diagnostic Test of your Kanji Ability 2. Lesson 1 3. Lesson 1 Lesson 1 Homework Feedback, Lesson 1 Quiz 4. Lesson 1 , Lesson 2 Lesson 2 5. Lesson 1 Quiz, Lesson 2 6. Lesson 2 Lesson 3 7. Lesson 2 Quiz, Lesson 3 8. Lesson 3 Lesson 4 9. Lesson 3 , Lesson 4 10. Lesson 3 Quiz, Lesson 4 11. Lesson 4 12. Lesson 4 Quiz, Lesson 5 13. Lesson 5 14. Lesson 5 15. Lesson 5 Quiz, Review 16. Final exam
Course Prerequisites	Students have to certify this subject fits their level by taking the placement test (http://ttbj-tsukuba.org/) or by passing a subject one level

Course Prerequisites	below this subject.
Grading Philosophy	Homework 35%, Quizzes 35%, Final test 30% Note that grades from A+ to C are to be determined based on the total score. (Attendance rate of 70% or higher is required)
Course Hours Breakdown and Out-of- Class Learning	Class exercises(100%) Make sure to review. Homework will be given out.
Textbooks, References, and Supplementary Materials	1. KANO CHIEKO, SHIMIZU YURI, TAKENAKA HIROKO, ISHII ERIKO, AKUTSU SATORU, Intermediate Kanji Book Vol. 1 (Bonjinsha) 2. Handouts 3. Intermediate Kanji Book Workbook vol.1
Office Hours and Contact Information	mitani.eri.kb_at_u.tsukuba.ac.jp (convert "_at_" to "@")
Other(Behavioral expectations and points to note for students during coursework)	Students have to take this class on the Internet.
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	
Course Keywords	

Course Name	Kanji 6 A
Course Number	3902112
Credits	1.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	SprABC Mon3
Instructor	Yiyin Chen
Overview	Students will learn to use upper-intermediate kanji vocabulary correctly in practice as they learn how to read and write them. Students will take kanji from things they want to read on their own and devise methods to be able to use them.(IKB vol.1 L6-10)
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit. Online(Synchronous) Details will be given in class or posted on manaba. Take the online Japanese language placement test (TTBJ) and attend the first class of a course that matches your level without fail.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	Communication ability
Course Objectives (Learning Outcomes)	Students will be able to remember reading and writing of upper intermediate level kanji vocabulary and be able to use them appropriately. They will also learn to extract kanji and kanji vocabulary from reading material they enjoy and be able to devise ways to use these.
Class Schedule	Lessons 6 to 10 of Intermediate Kanji Book Vol. 1 will be covered for the entire semester. Introduction of kanji and exercises covering one chapter every 2 or 3 weeks, chapter quizzes, homework and tasks. We will have online lessons though mamaba and zoom. 1. Orientation/Lesson 6(1) 2. Lesson 6(2) 3. Lesson 6(3) 4. Lesson 7(1) 5. Lesson 7(2) 6. Lesson 7(3)groupwork 7. Lesson 8(1) 8. Lesson 8(2) 9. Lesson 8(3) 10. Lesson 9(1) 11. Lesson 9(2)groupwork 12. Lesson 10(1) 13. Lesson 10(2) 14. groupwork 15. Final test
Course Prerequisites	Students must be in Level Comprehensive Japanese 4 or higher, or have completed Kanji 5.
Grading Philosophy	Homework 30%, Quizzes 20%, task 30% Final test 20%

Grading Philosophy	(Attendance rate of 70% or higher is required)
Course Hours Breakdown and Out-of-Class Learning	Homework (Review of kanji and kango words already studied) Japanese corpus
Textbooks, References, and Supplementary Materials	1. 加納 千恵子, 清水 百合, 竹中(谷部) 弘子, 石井 恵理子, 阿久津 智, Intermediate Kanji Book Vol. 1 (凡人社) Japanese corpus: 1 http://nlb.ninjal.ac.jp/ 2 http://www.kotonoha.gr.jp/shonagon/ 3 http://nlt.tsukuba.lagoinst.info/
Office Hours and Contact Information	Email; chen.yiyin.ge_at_u.tsukuba.ac.jp (convert "_at_" to "@")
Other (Behavioral expectations and points to note for students during coursework)	Homework and task will be regularly given through manaba. Students are expected to not only learn kanji through classroom drills and homework, but to be proactive in learning kanji vocabulary which they find essential.
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	
Course Keywords	

Course Name	Kanji 6 B
Course Number	3902122
Credits	1.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	Fall IABC Mon3
Instructor	Yiyin Chen
Overview	Students will learn to use upper-intermediate kanji vocabulary correctly in practice as they learn how to read and write them. Students will take kanji from things they want to read on their own and devise methods to be able to use them.(IKB vol.1 L6-10)
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit. face-to-face Details will be given in class or posted on manaba. Take the online Japanese language placement test (TTBJ) and attend the first class of a course that matches your level without fail.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	Communication ability
Course Objectives (Learning Outcomes)	Students will be able to remember reading and writing of upper intermediate level kanji vocabulary and be able to use them appropriately. They will also learn to extract kanji and kanji vocabulary from reading material they enjoy and be able to devise ways to use these.
Class Schedule	Lessons 6 to 10 of Intermediate Kanji Book Vol. 1 will be covered for the entire semester. Introduction of kanji and exercises covering one chapter every 2 or 3 weeks, chapter quizzes 1. Orientation/Lessons 6(1) 2. Lessons 6(2) 3. Lessons 6(3) 4. Lessons 7(1) 5. Lessons 7(2) 6. Lessons 7(3)/groupwork 7. Lessons 8(1) 8. Lessons 8(2) 9. Lessons 9(1) 10. Lessons 9(2) 11. Lessons 9(3)/groupwork 12. Lessons 10(1) 13. Lessons 10(2) 14. groupwork 15. Review
Course Prerequisites	Students must be in Level Comprehensive Japanese 4 or higher, or have completed Kanji 5.
Grading Philosophy	Homework 30%, Quizzes 20%, Task30%,Final test 20% (Attendance rate of 70% or higher is required)

Course Hours Breakdown and Out-of- Class Learning	Homework (Review of kanji and kango words already studied)
Textbooks, References, and Supplementary Materials	1. 加納 千恵子, 清水 百合, 竹中(谷部) 弘子, 石井 恵理子, 阿久津 智, Intermediate Kanji Book Vol. 1 (bonjinsya)
Office Hours and Contact Information	chen.yiyin.ge_at_u.tsukuba.ac.jp (convert "_at_" to "@")
Other(Behavioral expectations and points to note for students during coursework)	Homework will be regularly given. Students are expected to not only learn kanji through classroom drills and homework, but to be proactive in learning kanji vocabulary which they find essential.
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	
Course Keywords	

Course Name	Kanji 7 A
Course Number	3902132
Credits	1.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	SprABC Mon4
Instructor	Mami Ishida
Overview	Students will be able to be able to properly distinguish between and use vocabulary depending on their specialized fields, such as educational psychology in the humanities and science and technology in the sciences, while they learn to read and write advanced level kanji vocabulary. They will also select kanji and kanji vocabulary from reading material they enjoy and learn how to use them for their own purposes. (IKB vol.2 L1-5)
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit. Online(Synchronous) Details will be given in class or posted on manaba. Take the online Japanese language placement test (TTBJ) and attend the first class of a course that matches your level without fail.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	1. Communication ability, 2. Ability for critical and creative thinking, 3.Date and information literacy, 4.Broad perspective and international character, 6. Cooperative, independent, and autonomous attitude
Course Objectives (Learning Outcomes)	Students will be able to use properly vocabulary depending on their specialized fields, such as education and psychology in the humanities and science and technology in the sciences, as they learn the reading and writing of advanced level kanji vocabulary. They will also learn to derive kanji and kanji vocabulary from the reading materials they enjoy and be able to devise ways to use them.
Class Schedule	Lessons 1 to 5 of Intermediate Kanji Book Vol. 2 will be covered for the entire semester. 1. Orientation, Lesson 1 Inteoduction 2. Lesson 1 Practice 3. Lesson 1 Practice 4. Lesson 1 Quiz, Lesson 2 Introduction, Practice 5. Lesson 2 Practice 6. Lesson 2 Quiz, Review 7. Lesson 3 Introduction, Practice 8. Lesson 3 Practice 9. Lesson 3 Quiz, Lesson 4 Introduction 10. Lesson 4 Practice 11. Lesson 4 Quiz, Review 12. Lesson 5 Introduction 13. Lesson 5 Practice 14. Lesson 5 Practice 15. Lesson 5 Quiz, Review (Lesson1 - Lesson5)

Class Schedule	16. Final Test Schedule may be changed to adjust class in better way.
Course Prerequisites	Students have to certify this subject fits their level by taking the placement test (http://ttbj-tsukuba.org/) or by passing a subject one level below this subject.
Grading Philosophy	Task and Assignments 30%, Quizzes 30%, Final test 40% (Attendance rate of 70% or higher is required) Note that grades from A+ to C are to be determined based on the total score.
Course Hours Breakdown and Out-of- Class Learning	Lecture(50%)、 Class exercises(50%) Make sure to review. Homework will be given out. Students must complete homework (review of kanji already studied). They should be careful and check how the kanji vocabulary they encounter in daily situations are used. They should study on their own compound words (jukugo) and functions of kanji they have learned.
Textbooks, References, and Supplementary Materials	1. Intermediate Kanji Book Vol. 2 (Bonjinsha) L1-L5 2. Handouts
Office Hours and Contact Information	Students should contact by email beforehand. ishida.mami.ga_at_u.tsukuba.ac.jp (convert "_at_" to "@")
Other(Behavioral expectations and points to note for students during coursework)	Students have to take classes on the Internet. Homework will be regularly given. Students are expected to not only learn kanji from the textbook, but to be proactive in acquiring kanji vocabulary which they find essential and using these in order to learn them. They may be asked to explain synonyms, antonyms, and functions of kanji they have learned. The class will be flexible according to the students' level and needs and changes will be made to exercises, tasks, and assignments as necessary.
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	N/A
Course Keywords	Kanji, Kanji vocabulary, Advance, reading

Course Name	Kanji 7 B
Course Number	3902142
Credits	1.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	FallABC Mon4
Instructor	Mami Ishida
Overview	Students will be able to be able to properly distinguish between and use vocabulary depending on their specialized fields, such as educational psychology in the humanities and science and technology in the sciences, while they learn to read and write advanced level kanji vocabulary. They will also select kanji and kanji vocabulary from reading material they enjoy and learn how to use them for their own purposes. (IKB vol.2 L1-5)
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit. face-to-face Details will be given in class or posted on manaba. Take the online Japanese language placement test (TTBJ) and attend the first class of a course that matches your level without fail.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	1. Communication ability, 2. Ability for critical and creative thinking, 3.Date and information literacy, 4.Broad perspective and international character, 6. Cooperative, independent, and autonomous attitude
Course Objectives (Learning Outcomes)	Students will be able to use properly vocabulary depending on their specialized fields, such as education and psychology in the humanities and science and technology in the sciences, as they learn the reading and writing of advanced level kanji vocabulary. They will also learn to derive kanji and kanji vocabulary from the reading materials they enjoy and be able to devise ways to use them.
Class Schedule	Lessons 1 to 5 of Intermediate Kanji Book Vol. 2 will be covered for the entire semester. 1. Orientation, Check-Test, Lesson 1 Introduction 2. Lesson 1 Practice 3. Lesson 1 Practice 4. Lesson 1 Quiz, Lesson 2 Introduction, Practice 5. Lesson 2 Practice 6. Lesson 2 Quiz, Review 7. Lesson 3 Introduction, Practice 8. Lesson 3 Practice 9. Lesson 3 Quiz, Lesson 4 Introduction 10. Lesson 4 Practice 11. Lesson 4 Practice, Review 12. Lesson 5 Introduction 13. Lesson 5 Practice 14. Lesson 5 Practice 15. Lesson 5 Quiz, Review (Lesson1 -Lesson5)

Class Schedule	16. Final Test Schedule may be changed to adjust class in better way.
Course Prerequisites	Students have to certify this subject fits their level by taking the placement test (http://ttbj-tsukuba.org/) or by passing a subject one level below this subject.
Grading Philosophy	Task and Assignments 30%, Quizzes 30%, Final test 40% (Attendance rate of 70% or higher is required) Note that grades from A+ to C are to be determined based on the total score.
Course Hours Breakdown and Out-of- Class Learning	Lecture(50%)、 Class exercises(50%) Make sure to review. Homework will be given out. Students must complete homework (review of kanji already studied). They should be careful and check how the kanji vocabulary they encounter in daily situations are used. They should study on their own compound words (jukugo) and functions of kanji they have learned.
Textbooks, References, and Supplementary Materials	1. Intermediate Kanji Book Vol. 2 (Bonjinsha) L1-L5 2. Handouts
Office Hours and Contact Information	Students should contact by email beforehand. ishida.mami.ga_at_u.tsukuba.ac.jp (convert "_at_" to "@")
Other(Behavioral expectations and points to note for students during coursework)	Homework will be regularly given. Students are expected to not only learn kanji from the textbook, but to be proactive in acquiring kanji vocabulary which they find essential and using these in order to learn them. They may be asked to explain synonyms, antonyms, and functions of kanji they have learned. The class will be flexible according to the students' level and needs and changes will be made to exercises, tasks, and assignments as necessary.
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	N/A
Course Keywords	Kanji, Kanji vocabulary, Advance, reading

Course Name	Kanji 8 A
Course Number	3902232
Credits	1.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	SprABC Mon5
Instructor	Mami Ishida
Overview	Students will be able to be able to properly use vocabulary from specialized fields such as the earth sciences, economics and finance, and history, as they learn to read and write advanced level kanji vocabulary. They will also select kanji and kanji vocabulary from reading material they enjoy and learn how to use them for their own purposes. (IKB vol.2 L6-10)
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit. Students who have already completed 3902152 cannot enroll. Online(Synchronous) Details will be given in class or posted on manaba. Take the online Japanese language placement test (TTBJ) and attend the first class of a course that matches your level without fail.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	1. Communication ability, 2. Ability for critical and creative thinking, 3. Date and information literacy, 4.Broad perspective and international character, 6.Cooperative, independent, and autonomous attitude
Course Objectives (Learning Outcomes)	Students will be able to use properly vocabulary from specialized fields such as the earth sciences, economics and finance, and history, as they learn to read and write advanced level kanji vocabulary. They will also select kanji and kanji vocabulary from the reading materials they enjoy and learn how to use them for their own purposes. (IKB vol.2 L6-10)
Class Schedule	1. Orientation, Lesson 6 Introduction 2. Lesson 6 Practice 3. Lesson 6 Quiz, Homework Feedback 4. Lesson 7 Introduction, Practice 5. Lesson 7 Practice 6. Lesson 7 Quiz, Review 7. Lesson 8 Introduction, Lesson 8 Practice 8. Lesson 8 Practice 9. Lesson 8 Quiz, Lesson 9 Introduction 10. Lesson 9 Practice 11. Lesson 9 Practice 12. Lesson 9 Quiz, Lesson 10 Introduction 13. Lesson 10 Practice 14. Lesson 10 Practice 15. Lesson 10 Quiz, Review (L6-L10) 16. Final Test Schedule may be changed to adjust class in better way.
Course Prerequisites	Students have to certify this subject fits their level by taking the placement

Course Prerequisites	test (http://ttbj-tsukuba.org/) or by passing a subject one level below this subject.
Grading Philosophy	Task and Assignments 30%, Quizzes 30%, Final test 40% Note that grades from A+ to C are to be determined based on the total score.
Course Hours Breakdown and Out-of- Class Learning	Lecture(50%)、 Class exersices(50%) Make sure to review. Homework will be given out.
Textbooks, References,and Supplementary Materials	1. Intermediate Kanji Book Vol. 2 (Bonjinsha) L6-L10 2. Handouts
Office Hours and Contact Information	Students should contact by email beforehand. ishida.mami.ga_at_u.tsukuba.ac.jp (convert "_at_" to "@")
Other(Behavioral expectations and points to note for students during coursework)	Students have to take classes on the Internet. Homework will be regularly given. Students are expected to not only learn kanji from the textbook, but to be proactive in looking up kanji vocabulary which they find essential and using these in order to expand their vocabulary.
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	N/A
Course Keywords	Kanji, Kanji vocabulary, Advance, reading

Course Name	Kanji 8 B
Course Number	3902242
Credits	1.0 Credits
Adaptation years	1 Year
Class hold days	Fall IABC Mon5
Instructor	Mami Ishida
Overview	Students will be able to be able to properly use vocabulary from specialized fields such as medical science, nutrition and chemistry, physics, environmental problems, and politics, as they learn to read and write advanced level kanji vocabulary. They will also select kanji and kanji vocabulary from reading material they enjoy and learn how to use them for their own purposes.
Remarks	For undergraduate exchange students (tokubetsu chokogakusei). There is a student number limit. Students who have already completed 3902162 cannot enroll. face-to-face Details will be given in class or posted on manaba. Take the online Japanese language placement test (TTBJ) and attend the first class of a course that matches your level without fail.
Course Type	class exercises
Relation to Degree Program Competences	1. Communication ability, 2. Ability for critical and creative thinking, 3. Date and information literacy, 4. Broad perspective and international character, 6. Cooperative, independent, and autonomous attitude
Course Objectives (Learning Outcomes)	Students will be able to use vocabulary properly from specialized fields such as medical science, nutrition and chemistry, physics, environmental problems, and politics, as they learn to read and write advanced level kanji vocabulary. They will also select kanji and kanji vocabulary from the reading materials they enjoy and learn how to use them for their own purposes
Class Schedule	1. Orientation, Check-Test, Lesson 11 Introduction 2. Lesson 11 Practice 3. Lesson 11 Quiz, Homework Feedback 4. Lesson 12 Introduction, Practice 5. Lesson 12 Practice 6. Lesson 12 Quiz, Homework Feedback 7. Lesson 13 Introduction, Practice 8. Lesson 13 Practice 9. Lesson 13 Quiz, Lesson 14 Introduction 10. Lesson 14 Practice 11. Lesson 14 Practice 12. Lesson 14 Quiz, Lesson 15 Introduction 13. Lesson 15 Practice 14. Lesson 15 Practice 15. Lesson 15 Quiz, Review (L11- L15) 16. Final Test Schedule may be changed to adjust class in better way.

Class Schedule	
Course Prerequisites	Students have to certify this subject fits their level by taking the placement test (http://ttbj-tsukuba.org/) or by passing a subject one level below this subject.
Grading Philosophy	Task and Assignments 30%, Quizzes 30%, Final test 40% (Attendance rate of 70% or higher is required) Note that grades from A+ to C are to be determined based on the total score.
Course Hours Breakdown and Out-of- Class Learning	Lecture(50%)、 Class exercises(50%) Make sure to review. Homework will be given out.
Textbooks, References, and Supplementary Materials	1. Intermediate Kanji Book Vol. 2 (Bonjinsha) L11-L15
Office Hours and Contact Information	Students should contact by email beforehand. ishida.mami.ga_at_u.tsukuba.ac.jp (convert "_at_" to "@")
Other(Behavioral expectations and points to note for students during coursework)	Homework will be regularly given. Students are expected to not only learn kanji from the textbook, but to be proactive in looking up kanji vocabulary which they find essential and using these in order to expand their vocabulary.
Relation to Other Courses	
Teaching Fellow and/or Teaching Assistant	N/A
Course Keywords	Kanji, Kanji vocabulary, Advance, reading